



月号

としよかん

ものがたり

# 図書館びんびん物語!

令和6年2月13日  
江戸川区立江戸川小学校  
学校図書館だより  
学校図書館 PJT 2023

2月、まだまだ寒い日が続きますね。けれど、これまでより日差しが明るくなり、昼の時間も少しずつ長くなってきました。みなさんも身のまわりで、小さな春の気配を感じることもあるかもしれませんね。図書館では季節に合わせた本も紹介しています。ぜひ手にとってみてください。



## こんな本を見つけたら…!



ページが破れている本

「先生、借りた本のページが破れていました!」と教えてくれた人がいました。読んでいる本のページが破れていたり、ページが抜けていたら、先生や司書さんに伝えましょう。または図書館にある「修理の本ボックス」に入れてください。傷んだ本は司書さんや図書ボランティアさんが修理をしてくれます。

図書館の本はみんなの本です。長い間読まれているうちに、だんだんと傷んでしまうことがあります。白頃から優しくていねいに扱い、たくさんの人に長く読んでもらえるようにしたいですね。



ページが抜けてしまった本



カウンターに「修理ボックス」があるよ!



本の修理には専用の道具を使います



自分で直そうとしてセロハンテープを貼っては、いけないよ!  
セロハンテープは変色したりして、よけいに本を傷めてしまいます。



2月のお話給食は  
“だいこん”が主人公!



「だいこんどのむかし」

渡辺節子・文 二俣英五郎・絵/ほるぷ出版  
ある村で、たったひとつの大根が芽を出し、大きく育ちました。食わずに村中で世話をすると、大根は大きな葉で、嵐などから村を守りました。けれどだんだんと大根の世話がめんどろになった村人は…。

2月8日(木)はお話給食でした。今回は大根が主役の絵本「だいこんどのむかし」(ほるぷ出版)より大根を使った献立「具だくさんおでん」でした。お話を聞いて、みなさんはどんな気持ちで、おでんの大根を食べましたか? お話の感想を伝え合ってみてくださいね。